

# ♡ 「福祉」と「福祉教育」 ♡

## 🌸 福祉ってなんだろう？

「福祉」とは「**い**だんの **く**らしの **し**あわせ」とも言います。

福祉の「福」も「祉」も、どちらの字も「しあわせ」という意味を持ちます。

「福」は幸福などに用いられるように、心の「しあわせ」です。

「祉」は「めぐりあわせ」や「機会」です。

また、「しあわせ」のためにそれぞれの人が力や知恵を出し合う「仕合せ」という意味があります。

つまり、「福祉」とはそれぞれが力や知恵を出し合って「みんなが幸せになること」なのです。

何を幸せと感じるかは一人ひとり異なりますが、誰もが「自分の幸せ」を願っています。

だからこそ「他の人の幸せ」も大切にすることが求められています。

一人ひとりが幸せに暮らしていけるよう、自分のことだけでなく、他の人を大切に、一緒に支え合って生きていくことが「福祉」と言えるでしょう。



## 🌸 福祉教育って？

私たちの地域で、皆が幸せに暮らしていくためには、何をしたらいいのか。

ふだんの暮らしの中の生活課題（※1）を解決していくためには、どのようにすればいいのか。

生活課題（※1）から福祉課題（※2）に気づき、そのことを様々な人と共に考え、実際に行動するための力を育むことが「福祉教育」です。福祉教育は、一人ではなく皆で話し合いながら実践していくことで、人と人との関わりについて考えるきっかけとなります。



そこでは、障がい者、高齢者といった漠然とした対象ではなく、実際に地域でふだんの暮らしを営む身近な他者を対象とします。そして、他者の生活課題（※1）を「他人事」とするのではなく、「自分事」として身近な福祉課題（※2）として意識してもらうことが大切です。